



2024年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2024年1月31日

上場会社名 株式会社サカイ引越センター 上場取引所 東
コード番号 9039 URL <https://www.hikkoshi-sakai.co.jp/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 田島 哲康
問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役 (氏名) 山野 幹夫 TEL 072-244-1174
四半期報告書提出予定日 2024年2月13日 配当支払開始予定日 —
四半期決算補足説明資料作成の有無：有
四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期第3四半期の連結業績（2023年4月1日～2023年12月31日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第3四半期	81,992	4.6	8,851	11.4	8,978	10.6	5,942	6.7
2023年3月期第3四半期	78,351	7.0	7,942	25.6	8,121	20.6	5,570	32.5

(注) 包括利益 2024年3月期第3四半期 6,011百万円 (7.0%) 2023年3月期第3四半期 5,617百万円 (34.9%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第3四半期	146.16	—
2023年3月期第3四半期	137.00	—

(注) 当社は、2023年10月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「1株当たり四半期純利益」及び「潜在株式調整後1株当たり四半期純利益」を算定しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年3月期第3四半期	105,038	86,679	82.5
2023年3月期	109,634	82,364	75.1

(参考) 自己資本 2024年3月期第3四半期 86,679百万円 2023年3月期 82,364百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	—	30.00	—	65.00	95.00
2024年3月期	—	30.00	—	—	—
2024年3月期（予想）	—	—	—	38.00	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

当社は、2023年10月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。2023年3月期及び2024年3月期第2四半期末については、当該株式分割前の実際の配当金の額を記載しております。

3. 2024年3月期の連結業績予想（2023年4月1日～2024年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	113,789	3.9	12,437	5.0	12,707	5.2	8,897	8.4	218.84

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

当社は、2023年10月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。2024年3月期の連結業績予想における1株当たり当期純利益については、当該株式分割の影響を考慮しております。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 ー社（社名）ー、除外 ー社（社名）ー

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年3月期3Q	42,324,000株	2023年3月期	42,324,000株
② 期末自己株式数	2024年3月期3Q	1,664,272株	2023年3月期	1,664,272株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2024年3月期3Q	40,659,728株	2023年3月期3Q	40,659,728株

(注) 当社は、2023年10月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「期末発行済株式数」、「期末自己株式数」及び「期中平均株式数」を算定しております。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、【添付資料】P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	4
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	4
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	4
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	5
(継続企業の前提に関する注記)	5
(連結範囲の重要な変更)	5
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	5
(当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動)	5

1. 当四半期決算に関する定性的情報

（1）経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における我が国の経済は、新型コロナウイルス感染症が5類感染症に移行したことなどもあり緩やかに経済活動は回復しているものの、世界的な金融引締めに伴う影響や、ウクライナ情勢の長期化等による資源価格の高騰に伴う物価の上昇により先行き不透明な状況が続いております。

引越業界においても、新設住宅着工戸数や移動者数が微減しており、厳しい状況が続いております。

この様な状況の下、当社グループは2024年問題への対応として待遇改善や、従業員の労働時間に配慮して受注を取り込んだことにより、作業件数は608,658件（前年同四半期比0.4%減）となりましたが、引越単価が前年同四半期比3.5%増と上昇したことにより引越事業は好調に推移しました。

また、第1四半期連結会計期間から株式会社新世紀サービス及び株式会社キッズドリームを連結の範囲に含めた結果、売上高は81,992百万円（前年同四半期比4.6%増）、営業利益8,851百万円（前年同四半期比11.4%増）、経常利益8,978百万円（前年同四半期比10.6%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は5,942百万円（前年同四半期比6.7%増）となりました。

（2）財政状態に関する説明

①流動資産

当第3四半期連結会計期間末の流動資産は、前連結会計年度末と比較し5,804百万円（16.1%）減少の30,266百万円となりました。

これは、主として、受取手形、売掛金及び契約資産の減少（前連結会計年度末と比較し4,399百万円の減少）、現金及び預金の減少（前連結会計年度末と比較し1,706百万円の減少）によるものであります。

②固定資産

当第3四半期連結会計期間末の固定資産は、前連結会計年度末と比較し1,208百万円（1.6%）増加の74,772百万円となりました。

これは、主として投資その他の資産に含まれる長期貸付金の減少（前連結会計年度末と比較し503百万円の減少）があったものの、土地の増加（前連結会計年度末と比較し1,881百万円の増加）によるものであります。

③流動負債

当第3四半期連結会計期間末の流動負債は、前連結会計年度末と比較し7,830百万円（34.2%）減少の15,068百万円となりました。

これは、主として短期借入金の増加（前連結会計年度末と比較し1,324百万円の増加）があったものの、買掛金の減少（前連結会計年度末と比較し2,718百万円の減少）、未払法人税等の減少（前連結会計年度末と比較し2,256百万円の減少）、前受金の減少（前連結会計年度末と比較し2,094百万円の減少）、流動負債その他に含まれる未払費用の減少（前連結会計年度末と比較し1,473百万円の減少）によるものであります。

④固定負債

当第3四半期連結会計期間末の固定負債は、前連結会計年度末と比較し1,079百万円（24.7%）減少の3,290百万円となりました。

これは、主として長期借入金の減少（前連結会計年度末と比較し730百万円の減少）、リース債務の減少（前連結会計年度末と比較し248百万円の減少）によるものであります。

⑤純資産

当第3四半期連結会計期間末の純資産は、前連結会計年度末と比較し4,314百万円（5.2%）増加の86,679百万円となりました。

これは、主として利益剰余金の増加（前連結会計年度末と比較し4,245百万円の増加）によるものであります。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年3月期の通期の業績予想につきましては、2023年10月31日公表の業績予想から変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	26,424	24,718
受取手形、売掛金及び契約資産	7,279	2,879
商品	679	1,262
その他	1,690	1,420
貸倒引当金	△3	△14
流動資産合計	36,070	30,266
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	10,798	10,565
土地	53,678	55,560
リース資産（純額）	1,199	946
その他（純額）	1,076	1,760
有形固定資産合計	66,752	68,833
無形固定資産		
のれん	119	93
その他	401	341
無形固定資産合計	521	435
投資その他の資産		
その他	6,298	5,512
貸倒引当金	△8	△9
投資その他の資産合計	6,289	5,503
固定資産合計	73,563	74,772
資産合計	109,634	105,038
負債の部		
流動負債		
買掛金	5,606	2,888
1年内償還予定の社債	12	—
短期借入金	1,373	2,698
リース債務	387	387
未払法人税等	2,609	353
前受金	3,627	1,533
賞与引当金	854	220
その他	8,426	6,987
流動負債合計	22,898	15,068
固定負債		
社債	66	—
長期借入金	1,572	842
リース債務	814	565
退職給付に係る負債	37	39
資産除去債務	56	56
その他	1,824	1,787
固定負債合計	4,370	3,290
負債合計	27,269	18,359
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,731	4,731
資本剰余金	4,949	4,949
利益剰余金	76,832	81,078
自己株式	△3,814	△3,814
株主資本合計	82,700	86,945
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	74	143
土地再評価差額金	△409	△409
その他の包括利益累計額合計	△335	△266
純資産合計	82,364	86,679
負債純資産合計	109,634	105,038

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)
売上高	78,351	81,992
売上原価	48,628	50,393
売上総利益	29,723	31,599
販売費及び一般管理費	21,780	22,748
営業利益	7,942	8,851
営業外収益		
受取利息	7	4
受取配当金	12	19
受取手数料	33	32
受取保険金	35	27
その他	107	115
営業外収益合計	195	199
営業外費用		
支払利息	17	11
持分法による投資損失	—	54
その他	0	6
営業外費用合計	17	72
経常利益	8,121	8,978
特別利益		
固定資産売却益	29	41
特別利益合計	29	41
特別損失		
固定資産処分損	12	10
特別損失合計	12	10
税金等調整前四半期純利益	8,138	9,009
法人税、住民税及び事業税	1,951	2,337
法人税等調整額	615	729
法人税等合計	2,567	3,067
四半期純利益	5,570	5,942
非支配株主に帰属する四半期純利益	—	—
親会社株主に帰属する四半期純利益	5,570	5,942

(四半期連結包括利益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)
四半期純利益	5,570	5,942
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	46	68
その他の包括利益合計	46	68
四半期包括利益	5,617	6,011
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	5,617	6,011
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

（3）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（連結範囲の重要な変更）

第1四半期連結会計期間より、株式会社新世紀サービス及び株式会社キッズドリームの重要性が増したため、連結の範囲に含めております。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動）

該当事項はありません。